

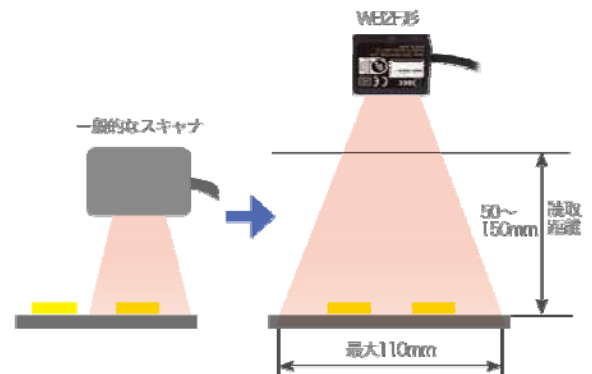
最大 150mm の距離から小さなコードを読み取る 業界最小クラスの固定式 2 次元コードスキャナ「WB2F 形」を発売

IDEC 株式会社(代表取締役会長兼社長:船木 俊之)は、自動認識機器の自社開発製品第 2 弾となる、固定式 2 次元コードスキャナ「WB2F 形」を、2月21日(火)より発売いたします。



【特長】

- 50mm から最大 150mm の距離まで対応し、小さなコード(最小分解能 0.127mm)も読み取り可能
- 長深度読み取り(150mm)により外部照明の設置自由度が高く、読み取り性能の向上を実現
- 1.2 メガピクセルの高画素 CMOS センサを搭載したコンパクトなスキャナで、小形装置への組み込みに最適
- オートチューニング機能により、コードの読み取りに最適なパラメータを自動的に調整
- 読み取りエラー時に画像を保存する機能を搭載し、エラー内容の分析が可能
- Ethernet 通信に対応した専用通信ユニット(WB9Z 形)を用意(別売)



【開発の背景】

FA(ファクトリー・オートメーション)分野では、特に自動車部品や電子関連機器における部品レベルでのトレーサビリティ用途において、小さなサイズに多くの情報を表示することができる、2次元コードでの管理が主流となっています。そのため、コードを読み取るスキャナにおいては、小形コードへの対応に加え、安定した読み取りを実現する外部照明の設置スペースを確保するため、読み取り距離が100mm程度求められるケースも増えています。しかし、従来の汎用的な2次元コードスキャナではこの距離に対応できないため、読み取りの度にスキャナを動かしたり、オートフォーカス機能を持った高価な製品を使用する必要がありました。

こういった市場ニーズにお応えするため、IDEC は最大 150mm の距離からでも小さなコードを確実に読み取ることができる、コンパクトで高性能な製品を開発しました。

FA 分野以外では、医療分野における医療分析装置の需要も年々増加していることから、装置の小形化や情報管理量の増加に伴い、小形の2次元コードスキャナの需要拡大が見込まれます。

* このリリースに関するお問い合わせ先 *

IDEC 株式会社 経営管理部 広報グループ
(TEL)06-6398-2505 (Email) r.motoyama@jp.idec.com

【主なターゲット業界と用途】

- 自動車業界（重要部品のトレーサビリティ）
- 電子関連機器（半導体製造装置、搬送装置など）
- 医療業界（血液分析装置、検体搬送装置など）
- 3品業界（食品・化粧品・医薬品業界における包装関連の印字機械や検査機など）

【仕様】

| | | |
|-----------|--|------------------------------------|
| 形式 | WB2F-100S1B | |
| 定格電源電圧 | DC5V±0.25V(*1) | |
| 消費電流 | 500mA以下(ピークは1A以下) | |
| 操作ボタン | 本体に搭載(タクトスイッチ)×2個 | |
| 読取距離 | バーコード | 50~180mm(ナローバー幅0.5mm)(*2) |
| | 2次元コード | 50~150mm(セルサイズ0.5mm)(*2) |
| 焦点距離 | 100mm | |
| 読取視野範囲 | 70mm×50mm(焦点距離において) | |
| 読取桁数 | バーコード | 最大64桁 |
| | 2次元コード | 最大7,089桁 |
| PCS | 0.45以上(*2) | |
| 最小分解能 | 0.127mm | |
| 光源 | 高輝度赤色LED | |
| 撮像素子 | CMOSイメージセンサ(グローバルシャッタ付) | |
| フレームレート | Quad-VGA (1280×960) | 36fps |
| | 720p (1280×720) | 40fps |
| | WVGA (800×480) | 60fps |
| 通信インタフェース | シリアル通信 | RS-232(600~115,200bps)(*3) |
| | USB | USB2.0 Full-speed12Mbps(仮想COM)(*4) |
| 接続方式 | 13pin DINタイプコネクタ 2m | |
| 外部入力 | 2回路 無電圧接点(Low active) 電圧入力(VIL:0-1.0V, VIH:4.0-VCC) | |
| 外部出力 | 4回路 NPNオープンコレクタ(シンク出力) 最大定格DC26.4V、50mA | |

| | | |
|--------|--|---|
| 耐電圧 | AC500V(充電部-非充電部、1分間) | |
| 耐静電気 | 接触±4kV、気中±8kV(IEC61000-4-2) | |
| 使用周囲温度 | 0~+45℃(ただし、氷結しないこと) | |
| 使用周囲湿度 | 30~85% RH(ただし、結露しないこと) | |
| 使用周囲照度 | 太陽光 :10,000lx以下 白熱ランプ: 6,000lx以下 蛍光灯 : 2,000lx以下 | |
| 保存周囲温度 | -20~+60℃(ただし、氷結しないこと) | |
| 質量 | 約150g | |
| 保護構造 | IP65 | |
| 認証規格 | UL/c-UL Listing, CEマーキング(自己宣言)、VCCI(適合確認)、FCC(互証)、ICES-003(自己宣言) | |
| 読取シンボル | バーコード | EAN-13/8(including addon), UPC-A/E0/E1,(including addon), CODE39, Codabar(=NW7),Interleaved 2of5(=ITF),Standard 2of5(=Industrial 2of5), Matrix 2of5, Chinese Post Matrix, COOP 2of5, SCODE, Code93, Code128, GS1-128(旧: EAN-128), MSI/Plessey, Italian Pharmacy(=Code32), CIP39, Tri-Optic, TELEPEN, Code11,GS1 Databar(旧:RSS)(Omni- directional,Truncated, Limitrd, Expanded),IATA 2of5 |
| | 2次元コード | QR Code/GS1 QR Code, Micro QR Code, DataMatrix(Data Code)/GS1 DataMatrix, PDF417, Micro PDF417, GS1 composite(CC-A, CC-B, CC-C), Japan Postal |

◆標準価格:25万円(税抜)

◆販売目標:1万台(発売後3年間累計)

◆生産拠点:筑波事業所

以上

【用語解説:2次元コード】

2次元コードとは水平方向と垂直方向に情報を持つコードのことで、水平方向にしか情報を持たないバーコード(1次元コード)に比べてより多くの情報量を、小さなサイズで表示することができます。代表的なものとして、QR CodeやDataMatrixなどがあります。

■2次元コードの代表例



<http://ias.co.jp>

(QR Code)



MATRIX

(DataMatrix)

■1次元コードの代表例



AUTO-ID

(CODE39)



0119421123450011

(GS1-128)